

人をつなぐ・未来につなぐ「さが棚田だより」

棚田

いい風が吹いています。
今日も棚田には



EVENT CALENDAR

★ 棚田イベントカレンダー ★

9.23日

江里山ひがな花まつり

場 所 / 江里山の棚田(小城市小城町)
問合せ / 小城市農林水産課 ☎0952-37-6125



9.30日

ひらの棚田の稲刈り体験と散策

場 所 / 平野の棚田(多久市西多久町)
問合せ / 多久市農林課 ☎0952-75-8400



10.7日

ふるさとの灯りコンサート

場 所 / 蕨野の棚田(唐津市相知町)
問合せ / 唐津市相知市民センター産業課 ☎0955-53-7125



10.21日・28日

棚田Tシャツアート展2018

場 所 / 岳の棚田・棚田館周辺(有田町)
問合せ / 有田町農林課 ☎0955-46-5616



10.27日・28日

中尾地区かかしコンテスト、稲刈り

場 所 / 中尾地区の棚田(太良町)
問合せ / 中尾棚田保存会 ☎0954-62-2145



10月下旬・11月下旬

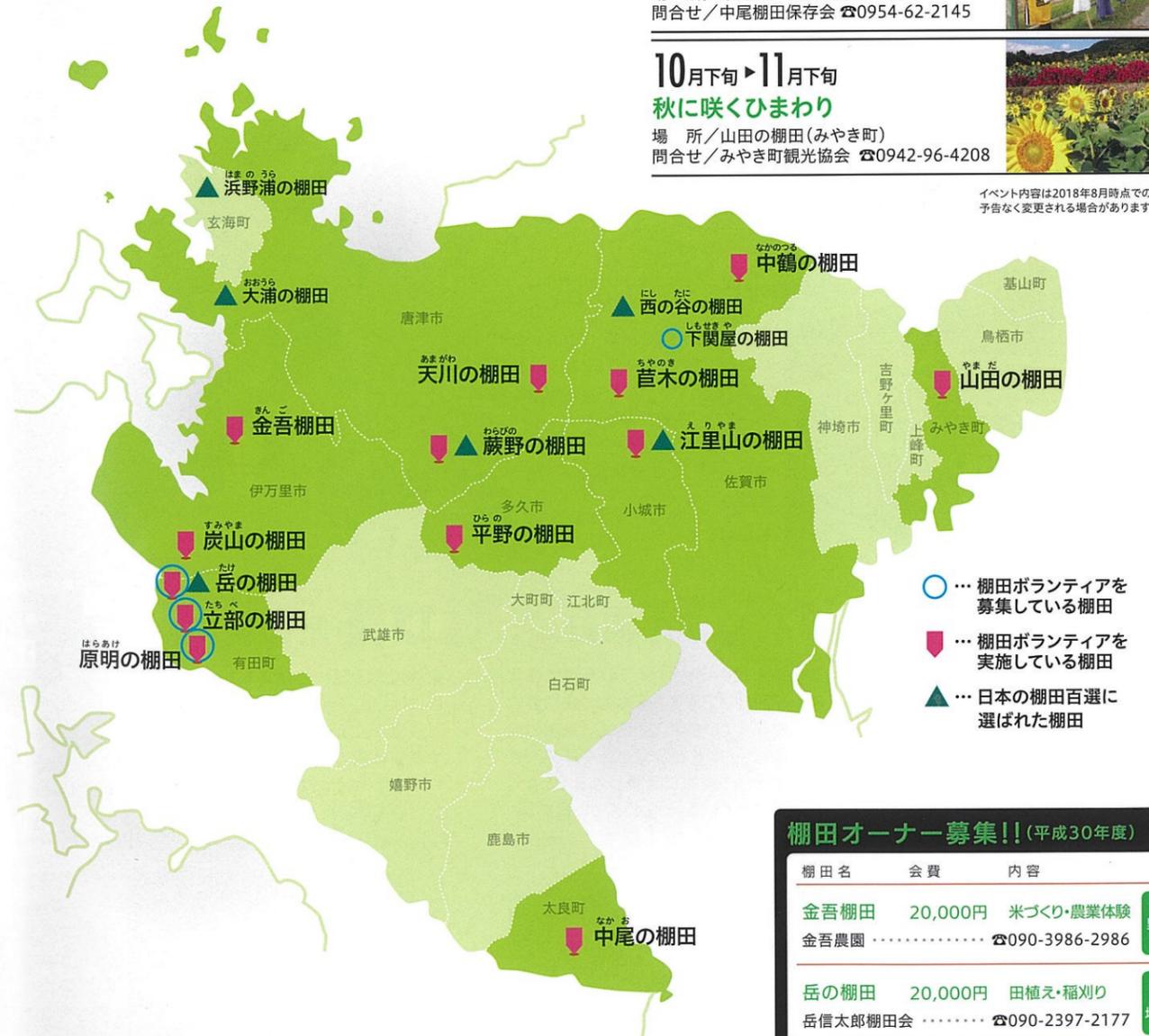
秋に咲くひまわり

場 所 / 山田の棚田(みやき町)
問合せ / みやき町観光協会 ☎0942-96-4208



イベント内容は2018年8月時点での予定であり、予告なく変更される場合があります

佐賀県の棚田イベントなど詳しくは [さが棚田ネットワーク](#)
[さが棚田ネットワーク](#)



佐賀県 農林水産部 農山漁村課

〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59 TEL0952-25-7124 FAX0952-25-7284
✉ nousangyoson@pref.saga.lg.jp

棚田オーナー募集!! (平成30年度)

棚田名	会費	内容	特典
金吾棚田 金吾農園	20,000円 ☎090-3986-2986	米づくり・農業体験	米60kg、 野菜づくり 体験 など
岳の棚田 岳信太郎棚田会	20,000円 ☎090-2397-2177	田植え・稲刈り	米30kg、 地元特産物
炭山の棚田 すみやま棚田守る会	20,000円 ☎090-3661-3853	田植え・稲刈り	玄米30kg、 新米産(すみやま)、 養鶏体験 など

人をつなぐ・未来につなぐ

「さが棚田だより」

「**十**」

2018:autumn
秋号



contents — 目次 —

- 03 きんご 金吾棚田 × そうししや 桑梓舎
- 04 たちべ 立部の棚田 × ほっしょう 佐賀星生学園
- 05 なかお 中尾の棚田 × 田島興産
- 06 きんご 金吾棚田 × 西部道路
- 07 たけ 岳の棚田 × 観光ホテル千代田館
- 08 ひらの 平野の棚田 × 多久ケーブルメディア
- 09 知っていますか? 棚田の多面的機能
- 10 棚田ボランティア団体の募集
- 11-12 ふるさと水と土指導員
- 13-14 佐賀の棚田に出かけてみませんか



ため池周辺の草刈り(我楽多会) / 平野の棚田(多久市)

日本の原風景を今に残す棚田。

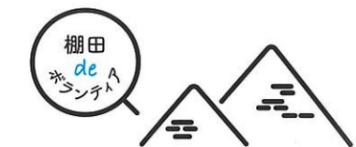
佐賀県にも、日本の棚田百選たなひゃくせんに選ばれた6地区をはじめ、多くの棚田が人々の手により、守り受け継がれています。

初夏は草刈りの季節、棚田に欠かせないため池では草刈り機の音とともに大勢で周辺の草を払います。

これも棚田を未来につなぐ、大切な活動のひとつです。



上/青空の下、広大なタマネギ畑で収穫作業。きついで、楽しい
右下/地域の方の手づくりのカレーやサラダなど昼食がとってもおいしかった



農業は子どもたちの学びの場 農家と友人と協力し タマネギ収穫に達成感も

立ち部の棚田 × 佐賀星生学園

Volunteer Voice

初めての農作業では 人の温かさまで収穫したようです

生徒はやがて自分で考え自然に分担作業していました。立ち部地区の方々のおもてなしの心に感謝し全員が笑顔で汗を流す姿に教育の原点を垣間見たように思います。是非またご機会を戴けることを願っています。

佐賀星生学園 教育部長
安部和也さん



佐賀星生学園

2011(平成23)年開校した高等専修学校。不登校や発達障害などの悩みがある生徒の自立に取り組み、学校を楽しめる環境づくりを整えている。

コミュニケーションが苦手など、悩みのある生徒たちが個々の自立に取り組み「佐賀星生学園」。2年生25人が立ち部地区の広大なタマネギ畑で収穫作業を手伝いました。「農業は子どもたちと社会をつなぐ共通コンテンツとして最適。マンパワー不足に悩む農家のお役に立つこともできる」と同校は今年、ボランティア事業に参加しました。

5月21日、天気もよく自然に囲まれた最高のロケーションの中、まずはタマネギの引き抜き。次に6段階のサイズに仕分けしていきます。「指4本を当てた幅よりタマネギが大きければ青い箱」など、農家の方にやり方を伝授してもらいながら、青い箱と赤い箱に仕分けしていきましました。サイズが分からない時は「それはこっちよ」と農家の方が優しく教えてくれました。会話も自然に流れていき、それが「うれしかった」という生徒も。手が痛くなりながらもタマネギの収穫をやり遂げたとき、友人や農家と協力して体を動かして働くことの楽しさや達成感を得た生徒も多かったです。

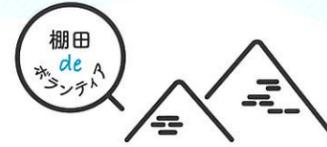
同校は今後も農家と生徒の双方にプラスになるようなボランティアを続けていきたいと考えています。

Tanada Voice

有田町役場の周辺に広がる、整備された圃場

日本を代表するやきもので有名な有田。その、有田町役場から丘を登った場所に、立ち部の棚田は広がっています。整備された圃場では、お米やタマネギ、大豆や金柑などが栽培されています。

立ち部の棚田 西松浦郡有田町立ち部地区
イベント:11月中旬 立ち部歩こう会
※棚田ボランティアを募集中
立ち部農組 大屋敏春さん



多くの手間がかかる 棚田で活きる 相互扶助という人の輪

金吾棚田 × 桑梓舎



上/6月の田植えでは、苗の箱を運ぶ作業が行われました。トラックで運んだ苗を田植え機まで運び、空いた箱をまとめます
右下/理事長の田植え機の操作も慣れたもの

Volunteer Voice

棚田の寛容な自然が、 施設利用者の生きがいの場に

今回は施設利用者や職員などで、苗を運んだり、機械を使って田植えを行ったりしました。農作業はとにかく人の手が必要ですね。これからは日中活動の場として、金吾農園を利用していただきたいです。

桑梓舎 理事長
横尾博行さん



桑梓舎

障害福祉サービス事業の就労継続支援事務所として就労支援を行う。刺し子の手芸品やお茶、米、野菜を栽培し販売。

障害福祉サービス事業を行う、社会福祉法人桑梓舎は1996(平成8)年に通所者8名で開所されました。通所者の日常生活の支援とそれぞれのレベルに応じた作業・訓練を通じて生活能力の維持向上、保護者の負担を減らし家庭生活を援助する福祉活動を伊万里市黒川町の自然豊かな場所で行っています。

農作業は自然を相手にするため難しいことも多いですが、石を運んだり梅の実を落としたり、シンプルな作業も多いものです。通所者は厳しくも豊かな自然の中で多くの遊びや簡単な仕事を通じて生活能力の向上を目指しますが、何年もの長い期間を金吾農園で過ごすことで、お互いの助けになっています。

農業を営むうえで、どうしても人の手が必要ですが、来てくれるだけで助けになるといいます。「孤独な自然の中では話し相手になつてくれるだけでも、ただ見てもらうだけでも気分が楽になります。健康者も障害者も同じように居てくれるだけで嬉しい」と金吾さんは話します。

棚田は「自然の学校」といいますが、子どもから高齢の方はもちろん、障害者も含めて、すべての人を厳しくも豊かな自然が包み込んでくれます。

Tanada Voice

うまい野菜やお米を食べたいなら「金吾農園」へ!!

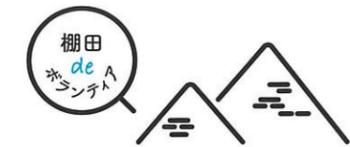
地域の棚田や山は農家が減り、荒れてしまいましたが、吉田金吾さんにより、棚田や山の環境を守る保全活動が始められ「金吾農園」と命名。これらの活動に共感した方々が作業をサポートしています。

金吾棚田 伊万里市黒川町梅ノ木地区
棚田オーナー制度あり
※金吾農園の活動はfacebookでご覧いただけます
金吾農園 吉田金吾さん





上ノトラックが入れなかった荒れ地に「道」をつくるプロジェクト。細かい部分は人の手で行う
右下ノ土や砂利をダンプで運び、バックホーで土を広げていく



谷間に一本の大動脈をつくる 道路舗装のプロ集団。 荒れ地が「道」によって「農地」に

金吾棚田 × 西部道路

Volunteer Voice

金吾さんの山での活動に、協力できてよかったです。

私たち西部道路は1948(昭和23)年の設立以来、社会に貢献してきました。会社をとりまく環境は著しく変化していますが、可能な限り、地域の要望に応えつつ環境を守る活動を行っていかれたらと思います。

佐賀支店長
濱崎隆明さん



西部道路(株) 佐賀支店

本社は佐賀市に設立。道路舗装並びに各種舗装工事、水道及び下水道管工事、生コンクリートの製造及び販売などを行う。

Tanada Voice

西部道路さんには大変感謝しています

今回のボランティアだけでなく、荒れた農地に道をつくる時は快く手伝ってもらえます。歩いていけな山の中の農地でも、軽トラックが入れるようになると営農の効率が上がるので、大変感謝しています。



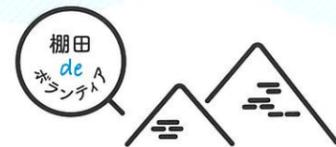
金吾棚田

伊万里市黒川町梅ノ本地区

棚田オーナー制度あり

※金吾農園の活動はfacebookでご覧いただけます

金吾農園 吉田金吾さん



自然を感じ、田植えや芋さし 人との触れ合いや家族、 世代間のつながりの大切さを実感

中尾の棚田 × 田島興産



上ノ泥だらけになりながら田植えをイベント参加者と一緒に行いました
右下ノ芋のつるを手で植えていく芋さし作業の補助を行いました!

Volunteer Voice

自然の中でこそ得られる、心の豊かさがあると思います

自然の中で地域の皆さんや参加した方と一緒に汗をかくことで得られた心の豊かさがあるはず。今回の経験で、弊社が大切にしている「人、家族、世代間のつながり」を感じてくれたのではないかと思います。

田島興産 専務取締役
田島みゆきさん



田島興産(株)

住宅リフォームをはじめ「人々の暮らし」を支える同社。会員制で水漏れ修理などの顧客サービスを行う「すまいるんぐ倶楽部」も運営しています。

標高250mの山の谷間に広がる中尾の棚田で5月27日、鹿島市内の保育園に通う園児とその保護者が参加した田植えイベントが行われ、田島興産は、新入社員を中心に6人がボランティアスタッフとして参加しました。

田島興産は1922(大正11)年に創業以来、LPガスや住設機器の販売、住宅リフォームなど人々の暮らしをサポートしてきました。「若いうちに仕事をもち、知識を増やす機会になれば」とボランティア事業に手を挙げたそうです。

「泥だらけになるのは久しぶり。田んぼに入ると足が抜けなくて」と、田んぼがあるあるを、楽しそうに話す同社の松尾さんと野中さん。自然に囲まれた棚田で水や緑の香りを感じながら、子どもたちと一緒に田植えや芋さしは、とても楽しかったそうです。また、親子が会話しながら作業するようすはほほえましく、農家の方の温かさにも触れることができました。「昼食の棚田米も、子どもたちと一緒に作った五平餅もおいしかった」と2人。ボランティア活動で、みんなから元気をもらったと口をそろえます。

Tanada Voice

多良岳の斜面、糸岐川の上流に位置する「中尾の棚田」

中尾の棚田へは、鹿島市から多良岳オレンジ海道を走ります。川原の信号を通り過ぎ、最初に現れるトンネルに入らずに直前で右折。あとは看板に従ってクルマで山を登っていくと広大な棚田が現れます。

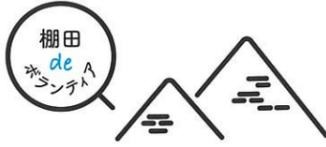


中尾の棚田 藤津郡太良町中尾地区

イベント：農業体験や棚田米のオーナー制度、農家民泊など
※H30年10月27日～28日にかかしコンテストを行います

中尾地区棚田保存会 木下照敏さん

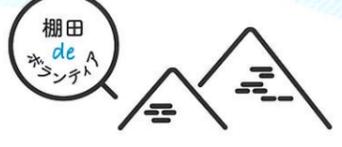




上/田植え機に入れる苗を運ぶ作業を例プライムとともに。その模様はテレビカメラでおさえる
右下/不安定な場所で機械が植えることができなかった部分に苗を植える

田植えや草刈りも地域貢献 映像として記録するのは、 地元メディアとしての責任

平野の棚田 × 多久ケーブルメディア



上/標高の高さや新鮮な泥の感触に驚きながら、受け持つ苗の列をしっかりと守る。単純だけど奥が深い
右下/田植えが終わったら、みんなで美味しい昼食

棚田は大人にとっても学びの場 市街地で働くホテルマンも、 泥にまみれて、みんな笑顔に

岳の棚田 × 観光ホテル千代田館

日本の棚田百選に選ばれる有田町の「岳の棚田」。この棚田も他と同じように後継者不足や高齢化で悩んでおり、約35戸の農家のうち後継者がいるのは5戸ほど。棚田の維持管理に問題を抱えるなか、棚田の風景を見たらうただけでなく農業体験やオーナー制、イベントなどを行い、少しでも「棚田を知ってもらおう」努力を行っています。

6月14日の朝、国道沿いの「棚田館」に10名が集まりました。すぐに水をはった田んぼへ移動し、泥の中に素足を滑り込ませます。その感触が面白いのか、みんなヨロヨロ歩きながらしばらく笑いっぱなしです。一列にならんで声を出しながら苗を植えていくと、あつというまに水田の端まで植え終わりました。

佐賀市内で多くの観光客やビジネス客を迎える観光ホテル千代田館。ホテル業ということもあり同時に社員が休めません。さらに、部署が違うので社員がいつしよに同じ事をするのがないそうです。「みんなで仕事外で同じ作業を行い時間を共有することで、社員同士の新たなコミュニケーションが生まれるのを期待しています」と、専務取締役の横尾さんは話します。

Volunteer Voice

コミュニケーション能力の向上に期待して参加しました

スタッフ数40人の会社で部署が違うので、会議などで同じ時間を過ごすことがあっても仕事外で同じ作業を行う機会がありません。今回のボランティアで、新たなコミュニケーションが生まれるとイイですね。

専務取締役
横尾美香さん

| 株観光ホテル千代田館

佐賀駅の北側、車で5分ほどの場所にある観光ホテル。宿泊はもちろん、会議や歓迎会、婚礼などにも利用されています。

Volunteer Voice

棚田で作業をやるからには、「しっかり」行きます

社員の多くは多久市近隣から通勤しており、地元で密着した会社といえます。いままでこういった作業のお手伝いをしなかったのが不思議に感じますね。作業を「やる」からにはしっかり行きます。

常務取締役
浦田真治さん

| 株多久ケーブルメディア

地域密着型のケーブルテレビ局で、テレビやインターネット関連、取材を含む番組コンテンツ制作を行っている。

平野の棚田は西多久から武雄市の若木につながる県道25号線沿いにある直売所「幡船の里」の南に広がり、集落を中心に約170枚の棚田があります。

5月19日、多久市内のケーブルテレビ局、株式会社多久ケーブルメディアは株式会社プライムとともに田植えのボランティアを行いました。

田植え機は人間の手が不要と勘違いしてしまいましたが、機械では「あぜ」に近い部分を植えることができません。田植え機に苗をセットするのも人間が行わなくてはなりません。ほかにも植えることができない部分はやはり「人手」が必要で、当日は、多くの人が集まり地元の方とボランティアの力で田植えを完了させました。

7月は棚田の草刈り。「地域貢献をするのは、地元メディアとしての責任だと感じています。せっかく作業をやるからにはしっかり行きたい」と浦田常務。普段は草刈り機を使って会社の敷地内やケーブルテレビの中継点の除草作業を行ううえで、ひたひたに汗を輝かせながら鎌を持つ手に力が入ります。

ケーブルテレビ局ということで撮影も行い、番組制作することも検討しているそうです。

Tanada Voice

昔話に出てくるようなのどかな風景が残る「平野の棚田」

米の登熟期に朝晩の気温差が10度以上あるため、もっちりうまみのあるお米が育ちます。5月から6月にはツツジや山アジサイが美しいですよ。ぜひ、遊びに来て下さい。

平野の棚田 多久市西多久町平野地区
イベント：H30年9月30日に稲刈り体験が行われます
棚田米は「幡船の里」にて販売しています
平野棚田米保存協議会 会長 小園敏則さん



Tanada Voice

有田から伊万里まで一望できる景観が自慢の「岳の棚田」

先人たちが血のにじむ思いでつくった農地と、美しい棚田の景観を、これからも守り伝えたい。ぜひ岳の棚田に来てこの景観を見て下さい。そして、できればTシャツアート展や農業体験などに参加して下さい。

岳の棚田 有田町岳地区
イベント：
※棚田ボランティアを募集中
岳の棚田環境協議会 副会長 前田好弘さん

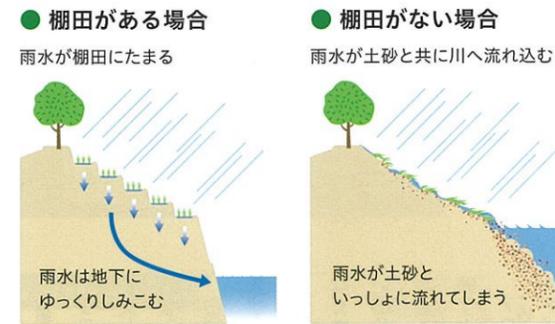


知っているか？ 棚田の多面的機能

棚田地域は、中山間地域の中でも最上流部に位置し、生産の場としてだけでなく、国土や環境の保全、美しい景観形成、水源のかんよう、自然環境の保全、生態系を守る役割、文化の伝承など、多面的な機能があります。

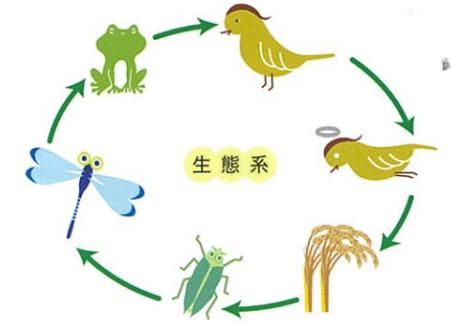
防災の役割

山間部の斜面につくられた棚田には、水をためる機能があります。大雨の際でも、雨水を地下にゆっくりとしみ込ませ、地下水位が急上昇することを抑えたり、斜面を日々手入れをすることで、土砂崩れを防止することができます。しかし、棚田を守ることをやめると、農地が荒れ、土砂とともに雨水が川に流れ込み、土砂災害が起きやすくなる危険性があります。



生態系を守る役割

自然との調和を図りながら、継続的に手入れをされている棚田。そこには、カエルやトンボ、虫、鳥、魚など、多種多様な生きものがすんでいます。そして、その生きものは、食べる、食べられるという関係でつながっています。棚田では、命がつながることで、豊かな生態系が守られているのです。



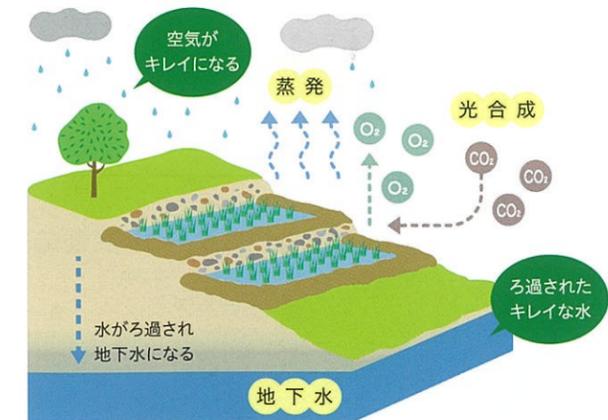
美しい景観を守る役割

先祖より代々守り受け継がれてきた棚田は、日本の原風景と言われていています。澄んだ空気やきれいな水、豊かな緑、四季折々に変化する美しさや清々しさは、訪れる人々に感動や安らぎを与えてくれます。



水や空気をきれいにする役割

棚田はフィルターとなって、水の汚れを取りのぞきます。きれいになった水は、地下水となって川に流れます。また、太陽の熱で蒸発した棚田の水は、気温が高くなるのを防ぎ、雲となり雨をふらせ、空気をきれいにする働きがあります。



美しく豊かな棚田を未来へつなぐために

佐賀県は、企業や各種団体などの 棚田ボランティアを随時募集しています

棚田は、豊かな自然環境や水資源のかんよう、洪水の防止など「ためんてききのちう多面的機能」を持っています。

しかし、過疎化や高齢化などにより耕作放棄地が増えるとともに、営農や棚田の保全が危ぶまれており、多面的機能が失われつつあります。

そこで、企業や団体などによる棚田ボランティアを募集しています。美しく豊かな棚田を未来につなぐために、ぜひご参加ください。



平成29年度の協定締結式



主な活動内容

- 草刈り、農作業の手伝い
- 耕作放棄地復元作業、休耕田への景観作物植栽等の手伝い
- 棚田オーナー制への参加
- 棚田地域におけるイベントの共催
- 棚田地域の自然や特産品など地域資源を生かしたビジネス提携

※活動については、受け入れ先(棚田地域)との調整(マッチング)を行い双方の合意の基で活動を実施していくことになります。活動を計画的かつ継続的に行うため、双方による協定書を締結します。

お問い合わせ
佐賀県 農林水産部 農山漁村課
〒840-8570 佐賀市城内1丁目1-59 TEL0952-25-7124 FAX0952-25-7284
✉nousangyoson@pref.saga.lg.jp

棚田ボランティア協定締結一覧(平成30年4月現在)

棚田名	企業・団体名	ボランティア内容	活動	掲載
菅木(ちやのき)	㈱技術開発コンサルタント	農作業の支援、イベントの参加	H29~	-
	朝日テクノ㈱	農作業の支援、イベントの参加、草刈り作業	H29~	-
	佐賀県農業土木振興会	草刈り作業	H29~	-
中鶴(なかのつる)	NTT西日本佐賀支店	草刈り作業	H29~	-
	平野(ひらの)	我楽多会(がらくたかい)	草刈り作業、イベントの参加	H29~
江里山(えりやま)	㈱プライム	農作業の支援、棚田米販売支援	H30~	-
	㈱多久ケーブルメディア	農産物やイベントなどの広報支援	H30~	P08
	医療法人ひらまつ病院	イベントの参加、農作物の購入支援、棚田の広報活動支援	H29~	-
山田(やまだ)	西日本総合コンサルタント㈱	草刈り作業	H29~	-
	㈱佐電工	ひまわりの播種作業、イベントの参加	H30~	-
天川(あまがわ)	㈱大橋	ひまわりの播種作業、イベントの参加	H30~	-
	グリーンコープ生活協同組合さが	棚田米の生産支援、棚田地域の保全活動、イベントの運営補助	H29~	-
藤野(ふらの)	㈱精工コンサルタント	草刈り作業、イベント支援	H29~	-
	㈱トップコンサルタント	草刈り作業、イベント支援	H29~	-
炭山(すみやま)	グリーンコープ生活協同組合さが	イベント支援	H29~	-
	伊万里ケーブルテレビジョン㈱	営農支援	H29~	-
金吾(きんご)	和糰(わごろう)	営農支援	H29~	-
	西部道路㈱佐賀支店	道路や水路の補修活動支援、草刈り作業	H30~	P06
立部(たちべ)	社会福祉法人桑梓舎(そうししゃ)	農作業の支援	H30~	P03
	学校法人佐賀星生学園	玉ねぎ収穫支援	H30~	P04
原明(はらあけ)	㈱まんてん	草刈り作業、ゴマ栽培支援	H30~	-
	岳(たけ)	㈱観光ホテル千代田館	農作業の支援、イベントの参加	H30~
中尾(なかお)	原田㈱	農作業の支援、イベントの参加	H30~	-
	田島興産㈱	イベントの参加	H30~	P05
	JAさが太良支所	イベントの運営補助	H30~	-

佐賀県ふるさと水と土指導員



topics

佐賀県ふるさと水と土指導員とは？

棚田や水路・ため池などの農地や農業用施設の保全を目的とした地域住民活動を推進し、指導・助言などを行う地域リーダーです。
市町長の推薦により、県内で30名の方々を認定しています。
(平成30年9月現在)

水と土指導員



農業体験で育む感謝の気持ちと郷土愛

史跡探訪や野菜作り

小城市岩松小学校

県の職員として約40年、生産者の指導や後継者の育成などに尽力してきた宮島さん。退職後、地元・小城市で食農教育支援など多機能を併せ持つ農産物直売所「ほたるの郷」を開設。地域と人、都市と農村を結び取り組みは2009(平成21)年度、農林水産祭天皇杯を受賞しました。

宮島さんは約10年前、水と土指導員に。毎年、岩松小学校の児童と、学校菜園でピーマンなどの野菜作り、タマネギの植え付けと収穫を行うほか、ふるさと史跡探訪や生き物調査を行っています。「農産物を育て、収穫体験を通して、私たちが生きるためにたくさんの方の命をいただいていることを知ってほしい。そこから感謝の気持ちが芽生えるのではないだろうか」と宮島さん。「史跡の探訪や生き物調査なども繰り返し体験することで、ふる



さとの良さを見直し、郷土愛が育まれていく」と話します。

ピーマンなど収穫した野菜は、児童が袋に詰め、メッセージを添えて「ほたるの郷」で販売。児童が作った野菜は不揃いでも、真っ先に売れていくといいます。販売代金は図書購入費用に。「野菜を仲介に地域とつながり、また流通についてもいい勉強になる」と宮島さん。自園で農作業していると野菜作りを教えた児童が「手伝いましょうか」と声をかけてくれます。そのことに喜びを感じているそうです。



宮島 寿一さん (小城市)

遊びなどの体験からふるさとを意識

生き物調査や野菜作り

神崎市脊振町広滝

脊振山の中腹にある自然豊かな神崎市脊振町。森崎さんは、この町(当時は村)で生まれ育ち、地元役場に勤務し退職後、脊振公民館の業務に従事しています。

2016(平成28)年からは、「子どもたちにふるさとを知ってほしい」という思いで、「水と土指導員」としても活躍されています。

森崎さんが指導するのは脊振小学校の小学1〜6年生。カリキュラムの総合学習の時間に田植えや稲刈り、野菜作りなど農業体験などを行っています。

「林業村」と言われた脊振ならではのシイタケ栽培は、4年生の時にシイタケの原木になるクヌギの伐採や植菌を行い、6年生の秋に収穫することができます。特産品の富有柿の収穫や、こんにゃくも使った、さしみこんにゃく作りも行っています。



森崎さんと顔なじみになった子どもたちは脊振公民館で宿題をして帰宅することもあるとか。「大人と子どもとの距離が近く、地域みんなで育てているような感覚があります」と森崎さん。

最近では川で遊ぶ機会が少なく、魚以外の生き物知らない子どもも多いとか。「生き物のため、また下流に住む人たちのために川の水を汚さないようにしよう」と環境の話もしながら、ふるさとについて教え続けています。



森崎 三善さん (神崎市)



01 ちやのき 苜木の棚田

天山スキー場に向かう途中に位置する佐賀市富士町苜木地区。ここは交通アクセスもよく、車で約5分で古湯温泉郷に到着します。綿花栽培に取り組んでおり、綿に関するイベントや、蚕の鑑賞会などの交流会を行っています。

佐賀市富士町苜木地区



02 なかのつる 中鶴の棚田

佐賀市三瀬村の中心部から県道46号線で脊振方面へ車で5分ほど走った中鶴地区。ここは南北を山に囲まれた集落で、ゆったりと流れる小川の周りには美しい田んぼが広がっています。近くには農家民泊もあり、田舎の魅力が満喫できます。

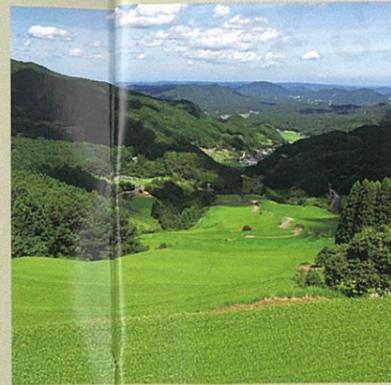
佐賀市三瀬村中鶴地区



03 あまがわ 天川の棚田

唐津市敵木町の東部、古湯温泉へと続く県道37号沿いに位置する天川地区。地区にある若宮神社では、稲刈りの後に収穫を祝う「天川天衝舞」が行われており、市重要無形民俗文化財に指定されています。

唐津市敵木町天川地区



04 わらびの 蕨野の棚田

唐津市相知町の南端に位置する扇状の形に拓かれていた蕨野の棚田は、石積みが勇壮に連なり、山城を連想させます。一番高い石積みの高さは8.5mで、日本一の高さです。「日本の棚田百選」に認定されており、「日本遊歩百選」や文化庁の「重要文化的景観」にも選ばれています。

唐津市相知町蕨野地区

05 ひらの 平野の棚田

多久市西多久町の県道多久～若木線から南に登ると平野の棚田が広がっています。この地区は生活排水が入らないエリアで米作りが行われており、朝晩の気温差が10度以上あるため、もっちりうまみのあるお米が育ちます。

多久市西多久町平野地区



09 えりやま 江里山の棚田

小城市の北部の天山山系中腹、標高250mに位置する江里山地区は、米とみかん作りを中心とした農山村の棚田地域です。毎年秋分の日には「彼岸花まつり」が開催され、県内外から訪れる多くの観光客で賑わいます。なお「日本の棚田百選」と「佐賀県遺産」に認定されています。

小城市小城町岩蔵江里山地区



10 たけ 岳の棚田

有田町北西部の標高100mから400mの高地にある岳の棚田は、「日本の棚田百選」に認定されており、約400年前の江戸時代から受け継がれています。棚田オーナー制度やTシャツアート展、休耕田を活用した農業体験などのイベントも開催されています。

有田町岳地区

11 たちべ 立部の棚田

有田町役場のすぐ上から広がる立部の棚田では、米や大豆、金柑、たまねぎを栽培。代々受け継がれてきた棚田は、圃場整備が進み作業がしやすくなっています。農業を営む人は減っていますが、休耕田を作らないように集落が協力しています。

有田町立部地区



12 はらあけ 原明の棚田

有田町と長崎県佐世保市の県境に位置する原明地区。通常の米の他に自然農法米も耕作しています。地区には「原明の観音さま」と呼ばれる仏像があり、「観音さまのおかげで災害に見舞われることなく作物が育っている」と言われています。

有田町原明地区



13 なかお 中尾の棚田

糸岐川の上流に位置する太良町中尾地区には案山子が出迎えてくれる美しい農村風景が広がります。かかしコンテストや農業体験のイベントも開催されているこの中尾地区は、耕作放棄地が極めて少ない地域です。

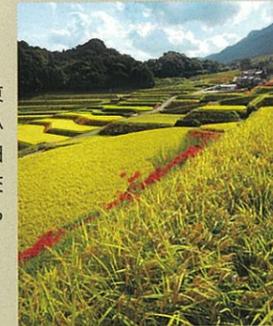
太良町中尾地区



06 すみやま 炭山の棚田

伊万里市二里町の南西部、国見山系東部の標高200mに位置する炭山地区。小学生の農業体験やそば打ち体験、棚田オーナーを募集するなど、地域内外の交流を盛んに行っています。棚田米から作った日本酒「すみやま」も人気です。

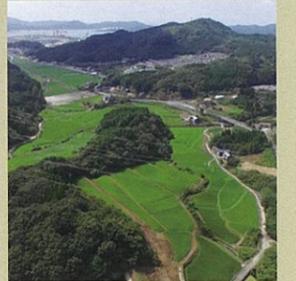
伊万里市二里町中里地区



07 きんご 金吾棚田

伊万里市黒川町に住む吉田金吾さん達が環境を守る活動として始められた「金吾棚田」。活動に共感した多くの人が作業をサポートしながら、耕作放棄地の活用や環境保全に取り組んでいます。

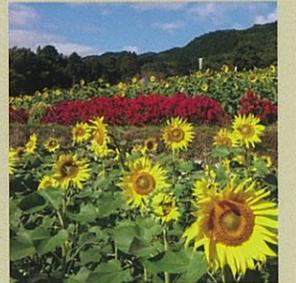
伊万里市黒川町梅ノ木地区



08 やまだ 山田の棚田

みやき町の北部、脊振山系の東部に位置する山田地区。10月下旬から見ることが出来る色鮮やかな大輪を咲かせる秋のひまわりは、晩秋の青空や鷹取山のハゼの紅葉に映えて見応えがあり、人気の観光スポットになっています。

三養基郡みやき町養原地区



佐賀の棚田に出かけてみませんか

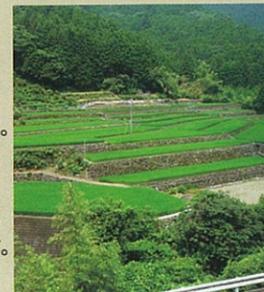
今度の休みがお天気なら、ぜひ棚田に出かけてみてください。優しい風が吹く、のどかな棚田をのんびり歩けば、心身共にリフレッシュ！新しい出逢いが待っているかもしれません。

詳しくは [さが棚田ネットワーク](#)

14 なかこば 中木庭の棚田

中木庭地区は、鹿島市の中心街より南西へ約12kmの地点に位置する棚田です。初夏の紫陽花は特に美しく、秋の紅葉なども棚田の四季の景観を美しく引き立てています。多良岳山系の名水は、この地区の物産販売所に名物となっています。

鹿島市中木庭地区



15 かみいおや 上岩屋の棚田

嬉野温泉の温泉街から約4km離れた標高150～200mに位置する岩屋川内地区。この岩屋地区は一般的な棚田の風景と少し違い、山間の両斜面には段々の茶畑が連なり、その下に青々とした稲がそよぐ石垣の棚田が広がっています。

嬉野市嬉野町岩屋川内地区

